

横浜市都筑区民文化センター

令和 6 年度 事業計画書

指定管理者

つづきアート＆メディアパートナーズ

## 施設概要

### 施設概要

施設名：横浜市都筑区民文化センター ボッシュホール

所在地：横浜市都筑区中川中央 1-9-33

構造・規模：RC 造（一部 S 造・SRC 造）、免震 地上 4 階

敷地・延床面積：敷地面積 12,037.66 m<sup>2</sup> 建築面積 1,508.92 m<sup>2</sup> 延床面積 5,201.6 m<sup>2</sup>

### 指定管理者

共同事業体名称：つづきアート＆メディアパートナーズ

代表団体 株式会社 tvk コミュニケーションズ

事業体構成員：株式会社 神奈川新聞社

株式会社 東急コミュニケーションズ

代表団体所在地：〒220-0024 横浜市西区西平沼町 6-1

代表者：株式会社 tvk コミュニケーションズ 代表取締役社長 熊谷典和

### 指定管理期間

令和 6 年度指定管理期間

2025年3月15日（土）～2025年3月31日（月）

### 開館時間

指定管理期間開館時間

2025年3月15日（土）～2025年3月31日（月）

9時00分～22時00分

## I 令和6度の都筑文化センター指定管理遂行にあたっての基本方針

### 1. 指定管理開始および開館記念式典の実施について

2025年3月15日の指定管理開始に伴い、翌16日に本施設の開館記念式典を開催予定。記念式典には、ホール収容人数の約300名を招待予定。

招待者想定として、ボッシュ関係者、地域関係者、議員、各区民文化センター館長、都筑区民（50名）などで構成された参加者をを迎えます。

記念すべき式典の様子を、メディア関係で構成されたJVの特性を生かし、映像演出やインターネットによるライブ配信を活用した内容とします。

これにより、施設開館を広く周知するとともに、地域との連携を深め、文化芸術の発信拠点としてのスタートを印象づけることを目指します。

### 2. こけら落とし公演および開館記念事業について

こけら落とし公演として、地元ゆかりのアーティストによる公演を実現することで、地域とのつながりを象徴的に打ち出します。

本公演では、地域の音楽育成を目的に、都筑区内の小学生から高校生で構成される「つづきジュニアストリングス」との共演も予定しており、将来を担う若い世代と地域文化の融合を図ります。

この公演を皮切りとして、複数の開館記念事業を展開し、施設の開館を広く地域に周知するとともに、今後の文化芸術活動の拠点としての基盤構築を目指します。

### 3. 受付窓口業務について

施設の受付窓口業務については、施設予約対応、チケット販売管理、金銭の授受などを円滑かつ確実に行うため、予約システムの操作研修の実施や、実務に即したマニュアルの整備・更新を計画的に進めます。

独自の研修だけにとらわれず、他館との連携による共同研修を取り入れ、職員の対応力と業務理解の向上を図ります。

## 2 令和6年度の施設運営の方針

### (1) 趣旨

ボッシュホールは、地域住民にとって文化・芸術・社会交流の中心となる施設であり、その運営は地域の活性化や住民の生活の質向上を目指すものでなければならないと考えます。

ボッシュホールは、地域の文化的資源を最大限に活用し、地域住民にとってアクセスしやすい、開かれた場を提供します。文化芸術活動の促進、地域コミュニティの形成、そして地域住民の多様なニーズに応えることを最優先にし、施設運営を行っていきます。

### (2) 重点項目

#### 1. 基本方針

安全で円滑な施設運営を基本とし、地域の文化芸術を発信する拠点としての役割を果たすとともに、利用者にとって快適で信頼される施設を目指します。

#### 2. 多機能施設の活用

本施設は、301席の「ボッシュホール」に加え、ギャラリー、リハーサル室など多様なスペースを有しており、それらを活用した開館記念事業や多彩な文化プログラムの展開を計画します。これにより、地域文化の多面的な発信を図ります。

#### 3. 安全・安心の運営体制

来館者の安全と安心を最優先とし、設備の定期的な保守管理や、スタッフによる丁寧で柔軟な対応を継続的に行うことで、安定した運営体制の維持に努めます。

#### 4. サービス品質の向上

利用者からの意見・要望を積極的に取り入れ、施設サービスの改善と質の向上を図ります。フィードバックを基に、より利用しやすい環境整備や対応力の強化を行います。

#### 5. 地域との連携と将来展望

今後も持続可能な運営体制を構築し、地域コミュニティや関係団体との連携を強化します。

文化芸術の振興および地域活性化に貢献する公共文化施設としての役割をさらに高めてまいります。

### 3 令和6年度の施設管理の方針

#### (1) 趣旨

ボッシュホールは地域住民の文化・芸術活動やコミュニティ形成の拠点として重要な役割を担っています。本年度は、来館者の安全・安心を最優先に、設備の適正な維持管理とサービスの質の向上を目指し、持続可能な施設運営体制の強化を図ります。また、利用者満足度と施設稼働率を通じて、より開かれた公共空間としての価値を高めていきます。また法令等に則った施設の保守・点検や日常的な予防的修繕などの維持管理を行い、効率的な経費の執行や収入増の取組等により、安定的な施設管理を行います。

#### (2) 重点項目

##### 1. 基本方針本

施設の管理運営では、業務内容に応じた明確な役割分担のもと、効率的かつ高品質な維持管理体制を構築し、利用者にとって安全で快適な環境づくりを目指します。

##### 2. 保守点検

業務の実施施設全体の保守点検業務は、共同事業体構成員である株式会社東急コミュニティーが担当します。同社の専門技術と実績を活かし、法令・基準に則った定期点検を確実に実施するとともに、現場巡回を通じて設備の異常や劣化を早期に把握・対応し、施設の安定運用とリスク低減を図ります。

##### 3. 日常維持管理

業務の対応日常的な清掃、軽微な補修、備品管理などの維持管理は、代表団体である株式会社tvkコミュニケーションズが担います。これまでの公共施設運営経験を活かし、利用者目線でのきめ細かな管理を行い、常に清潔で快適な利用環境を維持します。

##### 4. 予防保全の強化

「維持管理実施表」に基づいた計画的な運用を基本としながらも、必要に応じて点検箇所や頻度を見直し、予防保全に積極的に取り組みます。利用者への影響を最小限に抑えるため、作業時間や方法にも配慮した運営を徹底します。

##### 5. 人材育成と対応力向上

現場スタッフに対しては、継続的な教育・研修を実施し、技術力および対応力の向上を図ります。全体として、施設の長期的な安定運営とサービス品質の向上に向けた人材体制を構築してまいります。

#### 4 令和6度の施設運営に関する計画について

### (I) 趣旨

当団体を構成する企業はそれぞれが市内文化施設の運営経験を有しています。そこで培った施設運営のノウハウ、専門的な知識や経験を有する豊富な人材を活用し、安心・安全かつ効率的なスタッフ職員を配置し運営します

## (2) 具体的取組内容（実施事項）

## 運営組織の構造について

## I. 専門性の高い職員の配置

館長1名を中心に、各業務に精通した職員を配置。無理のない勤務体系で施設の運営に当たります。

## 2. 地域人材の積極的雇用

職員やカルチャースタッフは地域人材を積極的に雇用し、地域特性を熟知した事業企画や利用者、来場者の相談対応をします。

### 3. 職員のマルチジョブ化

効率的な運営体制を構築するために、配置する職員が担う日常業務を縦割り化せずに補完し合えるよう職員をマルチジョブ化し、常勤職員の事故、傷病といった緊急時にも業務に支障をきたさない運営を行います。

### ① 勤務体制

指定管理期間開始とともに、職員は「早番」「遅番」の2交代制と、受付スタッフ「朝番」「昼番」「夜番」の3交代制を組み合わせ、全体を通して一定のサービス水準を確保します。

② 休館日設定

休館日	毎月第2火曜日（祝日の場合は、翌日を休館日とします）
	2025年3月11日（火）とします。

② 非常時の連絡体制

利用者的人身事故や設備トラブル等による事故発生時は、施設責任者（館長もしくは副館長）や構成団体の担当部署が対応フローに則り適切な対応に当たります。

緊急事態発生時において、当施設に配置されているスタッフ以上の追加要員が必要であり、また発生した事象が区民文化センター棟に限定される場合は、隣接するボッシュ本社棟配置予定の構成企業スタッフを一時的に派遣し、連携して迅速な事態の鎮静化を図ります。

## 5 令和6年度の文化事業について

### (1) 趣旨

本施設の開館を地域に広く周知するとともに、文化芸術の発信拠点としての認知向上と地域コミュニティの活性化を図るため、多彩な開館記念事業を展開します。

こけら落とし公演は地元出身のヴァイオリニストによる演奏会を予定しており、それに続く事業を計画段階で検討中です。

### (2) 重点項目

#### 開館記念式典

##### 1. 基本方針

都筑区民文化センター（ボッシュホール）の開館を広く地域に周知し、地域住民とのつながりを深めることを目的に、開館記念式典を実施します。

##### 2. 映像配信と視聴機会の拡充

より多くの区民に式典の様子を届けるため、YouTube LIVEでの同時配信を実施し、会場に来場できない方にも視聴の機会を提供します。

##### 3. バリアフリー対応

すべての参加者にとって安心して参加できるユニバーサルな環境を整備し、インクルーシブな式典の実現を図ります。

##### 4. 地域連携企画

地域連携の取り組みとして、来場者（来館者）向けの企画を実施します。

施設の管理運営では、業務内容に応じた明確な役割分担のもと、効率的かつ高品質な維持管理体制を構築し、利用者にとって安全で快適な環境づくりを目指します。

##### 5. 開館記念事業（こけら落とし以外の企画検討）

こけら落とし公演に続き、以下の分野を中心に複数の企画を検討します。ホール以外でもギャラリーを利用した企画、地元アーティストや文化団体と連携し、地域の文化を紹介する企画展の開催を検討。多様なジャンルの芸術作品を展示し、来館者の関心を喚起します。ワークショップ・体験プログラム子どもから大人まで参加可能な音楽やアートの体験講座を企画。

地域住民の参加を促進し、施設利用の裾野拡大を目指します。

## 6 令和6年度の維持管理について

### (I) 趣旨

#### 1. 目的安全で快適な施設

利用環境を維持し、設備の安定稼働と利用者満足度の向上を目指します。

#### 2. 管理体制

共同事業体内の構成企業が定期点検・保守を担当

運営スタッフが日常清掃や軽微な補修を実施

専門警備会社と連携し、緊急時は24時間対応体制を整備

#### 3. 主な維持管理内容

法定設備点検

設備の定期点検・清掃

毎日の清掃と衛生管理備品管理と安全巡回

#### 4. 予防保全点検

結果をもとに早期補修を実施し、トラブル防止に努めます。

#### 5. 教育・訓練

スタッフ向けの技術研修と緊急対応訓練を定期的に実施。

#### 6. 環境配慮

省エネ機器の導入やリサイクル推進を進めます。

**令和6年度「横浜市都筑区民文化センター」収支予算書兼決算書**  
**(令和7年3月15日～令和7年3月31日)**

(税込、単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	5,900,000		5,900,000	0	5,900,000	横浜市より
物価高騰に伴う支援金	0		0	0	0	
利用料金収入	0		0	0	0	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	0		0	0	0	
自主事業収入	0		0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
駐車場利用料収入	0		0	0	0	
その他（広告ラック収入・預金利息）	0		0	0	0	
<b>収入合計</b>	<b>5,900,000</b>	<b>0</b>	<b>5,900,000</b>	<b>0</b>	<b>5,900,000</b>	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>3,370,500</b>	<b>0</b>	<b>3,370,500</b>	<b>0</b>	<b>3,370,500</b>	
給与・賃金	3,326,500		3,326,500	0	3,326,500	※指定管理期間（3月15日～31日）
社会保険料			0		0	
通勤手当	44,000		44,000		44,000	
健康診断費			0		0	
労働者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
<b>事務費</b>	<b>431,772</b>	<b>0</b>	<b>431,772</b>	<b>0</b>	<b>431,772</b>	
旅費	6,875		6,875	0	6,875	
消耗品費	123,750		123,750	0	123,750	
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	68,750		68,750	0	68,750	
通信費	90,750		90,750	0	90,750	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費	4,950		4,950	0	4,950	
施設賠償責任保険	27,500		27,500	0	27,500	
職員等研修費	15,125		15,125	0	15,125	
振込手数料	7,425		7,425	0	7,425	
リース料	54,197		54,197	0	54,197	
手数料	27,500		27,500	0	27,500	
地域協力費	4,950		4,950	0	4,950	
<b>事業費</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	0		0	0	0	
自主事業費	0		0	0	0	
<b>管理費</b>	<b>2,085,874</b>	<b>0</b>	<b>2,085,874</b>	<b>0</b>	<b>2,085,874</b>	
光熱水費	1,043,900	0	1,043,900	0	1,043,900	
電気料金	1,043,900		1,043,900	0	1,043,900	
下水道料金	0		0	0	0	
水道料金	0		0	0	0	
清掃費	549,945		549,945	0	549,945	
修繕費	0		0	0	0	
機械警備費	66,731		66,731	0	66,731	
設備保全費	425,298	0	425,298	0	425,298	
空調衛生設備保守	425,298		425,298	0	425,298	
消防設備保守	0		0	0	0	
電気設備保守	0		0	0	0	
害虫駆除清掃保守	0		0	0	0	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	0		0	0	0	
共益費	0		0	0	0	
<b>公租公課</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税	0		0	0	0	
その他（）	0		0	0	0	
<b>事務経費（計算根拠を説明欄に記載）</b>	<b>11,854</b>	<b>0</b>	<b>11,854</b>	<b>0</b>	<b>11,854</b>	
本部分	11,854		11,854	0	11,854	
当該施設分	0		0	0	0	
<b>二～ズ対応費</b>			0	0	0	
<b>支出合計</b>	<b>5,900,000</b>	<b>0</b>	<b>5,900,000</b>	<b>0</b>	<b>5,900,000</b>	
<b>差引</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	